

小田野中央公園にはこんな木があります

桜並木【カワツザクラ】

浅川の遊歩道沿いにある桜並木の桜は「河津桜」です。今から10年前の2006年に八王子市と協働で植樹ワークショップを行い、地域のみなさんの手で40本植えられました。河津桜を植えるにあたり、桜並木の作り方や維持管理方法の知識を得るために、現在の「まちづくりの会」の前身組織である「小田野中央公園を作る会」の有志が、本家の静岡県河津町、都立小金井公園、浜離宮、都立水元公園、相模湖阿津地区の河津桜を見学しました。河津桜は早咲きで、上に高く伸びず横に伸びる性質があります。植えた当時は、高さが約2メートルで、幹周りが6センチくらいでしたが、今は高さが約4メートル、幹周りは約85センチくらいに成長しています。



シンボルツリー【メタセコイヤ】

小田野中央公園のシンボルツリーは、元木橋近くにある『メタセコイヤ』和名「アケボノスギ」です。メタセコイヤは、かつて化石のみが知られ絶滅したと思われていましたが、71年前に中国の四川省で自生種が発見され、生きた化石として有名になりました。この木の化石が八王子市役所近くの浅川で発見されことから、小田野中央公園のシンボルツリーとしました。植樹した10年前の2006年には、高さが約3メートルでしたが、今は15メートルになり、幹回りは1メートル33センチにもなりました。メタセコイヤは落葉する針葉樹で、美しい新緑や紅葉など四季を通じて楽しめます。



萌芽更新（森の再生）【クヌギ】

亀の日時計近くにクヌギ林があります。このクヌギ林は、住宅に近くにあった木が大きくなり、落ち葉が住宅の樋を詰まらせたり、倒れる危険があるため、10年程前に約10本を伐採しました。その後5年前にさらに15本を伐採しました。伐採した木の切り株からは、新たな幹となる「ひこばえ」が自然に生えています。定期的に伐採し、ひこばえが生えることで新たな森を再生することを萌芽更新といいます。現在、ひこばえは6.5メートル位まで成長しています。約15年ごとに伐採を繰り返すのが、薪炭林の萌芽更新サイクルです。

また5年前に切り倒したクヌギの木の幹は、元木小学校の生徒さんが学外授業でシイタケの菌の埋め込み作業を行いました。結果、沢山のシイタケが収穫され、給食として食べられました。
(富澤)



小田野中央公園第8回秋のワークショップが開催されました

平成28年9月25日(日)、第8回秋のワークショップが開催されました。

司会は恩方中学校生徒会長及び副会長が担当しました。恩方中学校の生徒たちは、さまざまなコーナーのお手伝いをしてくれました。

野外ステージでは、聖パウロ学園高等学校のチアダンス、関東草笛の会の草笛演奏、八王子フォルクローレ同好会のアンデス民謡演奏、パームツリーのウクレレ演奏、恒例のクッション飛ばし大会が行われました。

クヌギ林では、ドラムサークル「まこりんと太鼓で遊ぼう」が行われ、打楽器を叩いてリズムの一体感を楽しみました。

あそびコーナーではパウロの森クラブの手づくりクラフト、バッティングセンター、紙飛行機づくり、竹とんぼづくり、竹笛づくり、凧作り、竹紙でちぎり絵手紙作り、障がい体験遊びやりづらいフライングディスク、と盛りだくさん。

食べ物コーナーは、恒例の地元ボーイスカウトの焼きそばとピザ、障害者施設グループGのちぢみ、萌愛調理専門学校の餃子、美山学園の手作りパン、まちづくりの会のフランクフルト、ポップコーン、駄菓子が提供されました。

また、八王子市公園課職員が宮城県女川市の復興支援として笹かまぼこなどを販売しました。

水と緑に囲まれた地域の公園で、このような手作りイベントが8回も続いていることは、地域のすばらしい財産ですね。これからも顔の見える関係作りを楽しみながらゆるく長く続けていきたいですね。

(木住野)

～ワークショップに参加して～

【まちづくり市民塾】

恩方地域でとれた竹を原料にしたはがき(竹紙手すき和紙)に、ちぎり絵等をいれてもらうコーナーを出展しました。竹紙はNP法人結の会(障害者福祉事業所)で作っています。子どもたちは、思い思いに、心づくまに絵を入れて楽しんでくれました。まちづくり市民塾では、この活動を10年ほど続けており、小田野公園のイベント以外でも紙すき教室等をやっています。小田野中央公園のイベントにはこれからも参加していきたいと思っています。

【恩方中学校からボランティアで参加してくれた大須賀さん】

竹笛づくりの手伝いに参加しました。最初は吹けなかったけど、だんだんふけるようになりました。こういう地域イベントは、あまり参加したことがなかったけれど、雰囲気も良くとても楽しかったです。



チアリーダー 「聖パウロ学園高等学校」



草笛演奏



まこりんと太鼓で遊ぼう



アンデス民謡演奏「八王子フォルクローレ同好会」



ウクレレ演奏「パームツリー」



バッティングセンター



凧づくり



竹とんぼづくり



女川市復興支援



やりづらいゲーム（障がい体験ゲーム）



紙飛行機づくり



チヂミ



ピザ 焼きそば



ぎょうざ ラー油



パン販売



駄菓子



フランクフルト



ポップコーン

【クイズ】小田の中央公園にある木の名前の漢字です。読めますか？答えは裏のページにあります。

- ①胡桃
- ②皂莢
- ③百日紅
- ④山茱萸
- ⑤檀
- ⑥山法師

白木蓮が生まれ変わりました

子供広場にあった白木蓮を覚えていますか？
この白木蓮は三年前から木の勢いが少しずつ衰え、今年残念ながら枯れてしまい、根元から伐採しました。でもこの木は、写真のように、ターザンロープの「階段踏み台」や「椅子」代わりとして今も役立っています。（富澤）



枯れた白木蓮の伐採



踏み台に再利用



わけあって切り倒した木も生まれ変わりました

芝生広場の南側の隅に大きな樺の木がありました。
でも、秋になると、木の葉が散って近くの家の雨どいに落ちて雨どいを詰まらせる問題が出て切り倒しました。
そこで、この樺の木が何かに役立たないかと地元のみなさんで検討したところ、なんとこれが上小田野町会の太田正雄さんにより、写真のような立派な「太鼓」に変身し今も『さくらまつり』などで大活躍しています。（富澤）

公園のトイレに花が飾られていました

みなさんはトイレに花がさりげなく飾られているのにお気づきでしたか？ いつもピカピカのトイレは、公園を利用している団体の方が公園使用後に清掃をしてくれています。

トイレに花が飾られている公園なんて素敵ですね。



【クイズこたえ】 ①くるみ ②さいかち ③さるすべり ④さんしゅゆ ⑤まゆみ ⑥やまぼうし

公園で行うまちづくりの会の活動予定
2017年3月19日（日）第10回さくらまつり開催

全国都市緑化はちおうじフェア
2017年9月16日（土）～10月15日（日）

まちづくりの会は、共助のまち・支え合いのまちづくりを目指しています。